事　業　計　画　書
収　支　予　算　書

自　　令和　０７　年　４月　　１日
至　　令和　０８　年　３月　３１日

特定非営利活動法人　フォレストサイクル元樹

住　　所　　宮城県栗原市若柳上畑岡大立85-3
電話番号　　０９０-９６３１-１６１０

令和7年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

令和07年4月1日から令和08年年3月31日まで

特定非営利活動法人フォレストサイクル元樹

科目	金　額 (単位：円)		
1　収入の部			
1　会費収入			
正会員会費収入	¥　80,000		
学生正会員会費収入	¥　0		
賛助会員会費収入	¥　0		
		¥　80,000	
2　事業収入			
森林整備保全事業収入 (ホダ木生産事業・原木＆薪販売)	¥ 3,500,000		
木質バイオマス普及事業収入 (薪ストーブ販売＆設置工事等)	¥ 1,000,000		
間伐材工房運営事業収入 (間伐材加工品販売・受注製作等)	¥ 3,800,000		
木育等木づかい普及事業収入 (ワークショップ。出前講座・イベント等)		¥　8,300,000	
3　補助金金収入	¥　0	0	
4　寄付金収入			
当 期 収 入 合 計 (A)			¥　8,380,000
前 期 繰 越 収 支 差 額			¥5,341,109
収 入 合 計 (B)			¥ 13,721,109
II　支出の部			
1　事業費			
森林整備保全事業支出 (ホダ木生産事業・原木＆薪販売)	¥ 5,000,000		
木質バイオマス普及事業支出 (薪ストーブ販売＆設置工事等)	¥　600,000		
間伐材工房運営事業支出 (間伐材加工品販売・受注製作等・販路開拓)	¥ 6,500,000		
木育等木づかい普及事業支出 (ワークショップ。出前講座・イベント等)		¥ 12,100,000	
2　管理費			
人件費	¥　720,000		
その他経費	¥　500,000	¥　1,220,000	
当 期 支 出 合 計 (C)			¥ 13,320,000
当 期 収 支 差 額 (A) – (C)			-¥4,940,000
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) – (C)			¥401,109

令　和　7　年　度　事　業　計　画　書　①

はじめに

報告書＆計画書作成が代表者の私的状況により大幅に遅延した事で、令和7年度総会開催段階で既に６ヶ月間の活動が終了している現状を踏まえた計画書策定である事をご理解下さい。
森林整備保全事業と間伐材工房運営事業其々において、業務上の契約締結を背景に本年度は安定的な事業運営が図られる想定でしたが、9月終了段階においては楽観視できない状況が見えており、その分も踏まえての令和7年度実施計画を急遽策定致しました。

本年度事業活動も既に半年近くが終わろうとしていますが、前年度以上に森林整備保全事業、間伐材工房運営事業に加え、木質バイオマス普及事業含め大きな成果をもたらしています。

・「間伐材ログキッズ」５setの受注　　・オーブン付薪ストーブ1台設置

・特注サイズ含む「森の樹のツリー床置きタイプ」サイズ毎3台受注

・ドリームログ２setの受注相談(国産材原材料調達含む) → 年間一定量受注方向

・対岩手県分収造林契約分買取り仲介成立による、山主利益還元＆手数料収益確保

令　和　7　年　度　事　業　計　画　書　②

1.森林整備保全事業・間伐材工房運営事業

原材料(広葉樹＆針葉樹)の常時一定量確保体制確率、保管方法改善、<u>定期的な情報発信</u>

・複数樹種の用材(厚板や角材)の確保・ストックに向けた大径木(⌀250㎜～⌀400㎜)の伐採・玉切り・搬出 → 製材 → 保管(品質キープ)の仕組みを構築し、DIY向けニーズでの販売や工房制作品原材料としての活用を進める。

・岩泉森林組合の分収造林地施業の為に、バックフォー他重機が現場にいるタイミングを利用して、工房ストック用の広葉樹針葉樹幅広厚板採取用の大径木原木丸太のエルフへの積込→製材所持込

・工房敷地内でブルーシート掛け長期間屋外土場積み保管している４m厚板及び４m角材、及び同じくベンチ・森のブーブ用に長期間屋外野晒し保管している2m半割り丸太・厚板の保管状態改善。
「木のたまごプール用サークル・ドリームログ・間伐材ログキッズ」用対応可能なサイズ調整実施の上で、経年による腐朽・虫食い防止が図れる保管方法への改善。

・Twitter・ブログ・Instagram等SNSを活用して、遊具を中心とした木製品の情報や、活動の様子などを定期的に発信し、人の目に触れる機会を増やすことに注力。